

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部長 (氏名) 水野 善広 (TEL) 053-433-4111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	45,208	△6.3	1,530	0.2	1,946	△1.2	1,331	0.7	1,243	10.5	4,470	△5.9
2024年3月期第1四半期	48,252	4.2	1,527	—	1,970	327.2	1,321	—	1,125	—	4,750	25.1

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	83.91	—
2024年3月期第1四半期	75.92	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	179,978	113,236	103,587	57.6	6,990.54
2024年3月期	185,611	109,820	100,218	54.0	6,763.22

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	175,000	△19.1	6,100	△45.1	6,200	△48.4	3,300	△60.6	2,600	△65.1	175.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	14,820,000株	2024年3月期	14,820,000株
2025年3月期1Q	1,901株	2024年3月期	1,901株
2025年3月期1Q	14,818,099株	2024年3月期1Q	14,818,176株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、雇用・所得環境などの改善等とインバウンド需要の増加を背景に緩やかな回復基調となりました。しかしながら、エネルギー価格の高騰、円安による物価の上昇などにより実質賃金はマイナスが続く等、不安材料は未だ残存している状況です。

海外では、米国経済はインフレ抑制に向けた金融引き締めの中、良好な雇用・所得環境などにより個人消費は底堅く堅調に推移しております。中国経済は消費者の節約志向や厳しい雇用・所得環境に加え、不動産不況なども足かせとなり低調が続く見込みです。また、中東情勢を中心とした不安定な国際情勢が景気の下押しリスクとして引き続き懸念されております。

当社グループに関係する自動車業界においては、半導体不足の終息による生産回復など好材料は見られるものの、中国市場での日本車販売不振の継続、米中欧の電気自動車を発端とした報復関税の波及影響や電気自動車の世界的需要減速の兆候など、依然として先行き不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、製品に含まれる貴金属の価格下落があったものの、顧客への原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、452億8百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益15億3千万円(前年同期比0.2%増)、税引前四半期利益19億4千6百万円(前年同期比1.2%減)、四半期利益13億3千1百万円(前年同期比0.7%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益12億4千3百万円(前年同期比10.5%増)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に顧客からの受注増に加え、為替変動により増加、利益面においては、増収効果に加え、費用削減施策の効果等により増加し、売上収益99億5千3百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益2億7千7百万円(前年同期は営業損失6千9百万円)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増により増加、利益面においては、増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により増加し、売上収益191億9千2百万円(前年同期比27.9%増)、営業利益5億3百万円(前年同期は営業利益3千1百万円)となりました。

(アジア)

売上収益は顧客からの受注増により増加したものの、利益面においては、労務費の賃上げ影響等により減少し、売上収益79億6千2百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益3億9千9百万円(前年同期比30.7%減)となりました。

(中国)

売上収益は製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの大幅な受注減により減少、利益面においては、減収影響に加え、急激な生産変化への対応費用等により減少し、売上収益115億3百万円(前年同期比42.8%減)、営業利益1億2千3百万円(前年同期比89.1%減)となりました。

(その他)

売上収益は顧客からの受注減により減少したものの、利益面においては、税金費用の還付等により増加し、売上収益は3億1千4百万円(前年同期比18.0%減)、営業利益9千万円(前年同期比89.8%増)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物や営業債権及びその他の債権の減少等により、前連結会計年度末に比べ56億3千3百万円減少し、1,799億7千8百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務や、その他の流動負債の減少により、前連結会計年度末に比べ90億4千9百万円減少し、667億4千2百万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べ34億1千6百万円増加し、1,132億3千6百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、453億2千6百万円(前年同期比35.4%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は3億5百万円(前年同期は25億6千4百万円獲得)となりました。これは主に営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入がありましたが、営業債務及びその他の債務の減少や預り金の減少、法人所得税等の支払額による支出が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10億4千5百万円(前年同期比9.3%増)となりました。これは主に合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は19億8千8百万円(前年同期比22.8%増)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル150円、1人民元20円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	49,165	47,989
営業債権及びその他の債権	53,536	47,971
棚卸資産	26,609	27,455
その他の流動資産	2,198	2,282
流動資産合計	131,509	125,697
非流動資産		
有形固定資産	48,184	48,265
無形資産	675	672
退職給付に係る資産	2,764	2,810
繰延税金資産	1,755	1,854
その他の非流動資産	725	679
非流動資産合計	54,102	54,281
資産合計	185,611	179,978
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,287	46,471
借入金	3,558	3,459
未払法人所得税等	941	490
その他の流動負債	15,191	12,639
流動負債合計	71,977	63,059
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,837	1,871
繰延税金負債	371	256
その他の非流動負債	1,606	1,557
非流動負債合計	3,815	3,683
負債合計	75,791	66,742
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	86,304	86,806
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	10,891	13,757
親会社の所有者に帰属する持分合計	100,218	103,587
非支配持分	9,602	9,649
資本合計	109,820	113,236
負債及び資本合計	185,611	179,978

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	48,252	45,208
売上原価	42,894	39,739
売上総利益	5,358	5,469
販売費及び一般管理費	3,910	4,141
その他の収益	116	263
その他の費用	37	61
営業利益	1,527	1,530
金融収益	549	487
金融費用	106	70
税引前四半期利益	1,970	1,946
法人所得税費用	648	615
四半期利益	1,321	1,331
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	2	0
純損益に振替えられることのない項目合計	2	0
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,427	3,139
純損益に振替えられることのある項目合計	3,427	3,139
その他の包括利益(税引後)合計	3,428	3,139
四半期包括利益	4,750	4,470
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,125	1,243
非支配持分	196	88
四半期利益	1,321	1,331
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,329	4,109
非支配持分	421	361
四半期包括利益	4,750	4,470
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	75.92	83.91

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3	14	
四半期利益			1,125		1	
その他の包括利益					1	
四半期包括利益	—	—	1,125	—	1	
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—	—	
2023年6月30日残高	1,754	1,273	79,835	△3	15	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
四半期利益		—	1,125	196	1,321
その他の包括利益	3,203	3,203	3,203	225	3,428
四半期包括利益	3,203	3,203	4,329	421	4,750
配当金		—	△533	△159	△692
所有者との取引等合計	—	—	△533	△159	△692
2023年6月30日残高	9,097	9,112	91,971	9,508	101,479

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2024年4月1日残高	1,754	1,273	86,304	△3		17
四半期利益			1,243			
その他の包括利益						0
四半期包括利益	—	—	1,243	—		0
配当金			△741			
所有者との取引等合計	—	—	△741	—		—
2024年6月30日残高	1,754	1,273	86,806	△3		17

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2024年4月1日残高	10,874	10,891	100,218	9,602	109,820
四半期利益		—	1,243	88	1,331
その他の包括利益	2,866	2,866	2,866	273	3,139
四半期包括利益	2,866	2,866	4,109	361	4,470
配当金		—	△741	△313	△1,054
所有者との取引等合計	—	—	△741	△313	△1,054
2024年6月30日残高	13,739	13,757	103,587	9,649	113,236

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,970	1,946
減価償却費及び償却費	2,202	2,195
金融収益及び金融費用(△は益)	△31	△145
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	4,501	8,036
棚卸資産の増減額(△は増加)	536	425
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△2,309	△8,152
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10	3
預り金の増減額(△は減少)	△3,043	△3,017
その他	△695	△641
小計	3,138	650
利息の受取額	137	215
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△105	△71
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△607	△1,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,564	△305
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△37	△381
有形固定資産の取得による支出	△969	△711
有形固定資産の売却による収入	75	44
無形資産の取得による支出	△25	△4
貸付金の回収による収入	0	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△956	△1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△193	△218
リース負債の返済による支出	△123	△130
長期借入金の返済による支出	△86	△97
配当金の支出額	△529	△735
非支配持分への配当金の支出額	△688	△807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,619	△1,988
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,145	1,738
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,134	△1,599
現金及び現金同等物の期首残高	32,352	46,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,486	45,326

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に担当取締役・地域本部長等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	6,196	14,895	7,046	19,732	383	48,252	—	48,252
セグメント間の内部 売上収益	2,753	115	473	365	0	3,706	△3,706	—
計	8,949	15,010	7,518	20,097	383	51,958	△3,706	48,252
営業利益(△は損失)	△69	31	576	1,134	47	1,719	△192	1,527
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	549
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	106
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,970

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	7,148	19,096	7,493	11,157	314	45,208	—	45,208
セグメント間の内部 売上収益	2,805	96	469	346	0	3,716	△3,716	—
計	9,953	19,192	7,962	11,503	314	48,924	△3,716	45,208
営業利益	277	503	399	123	90	1,392	138	1,530
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	487
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	70
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,946

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。